

7. 新時代に対応した独自の視点

a. 算数・数学

DATA① デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容と指導のしやすさとの関連について (小学校算数)

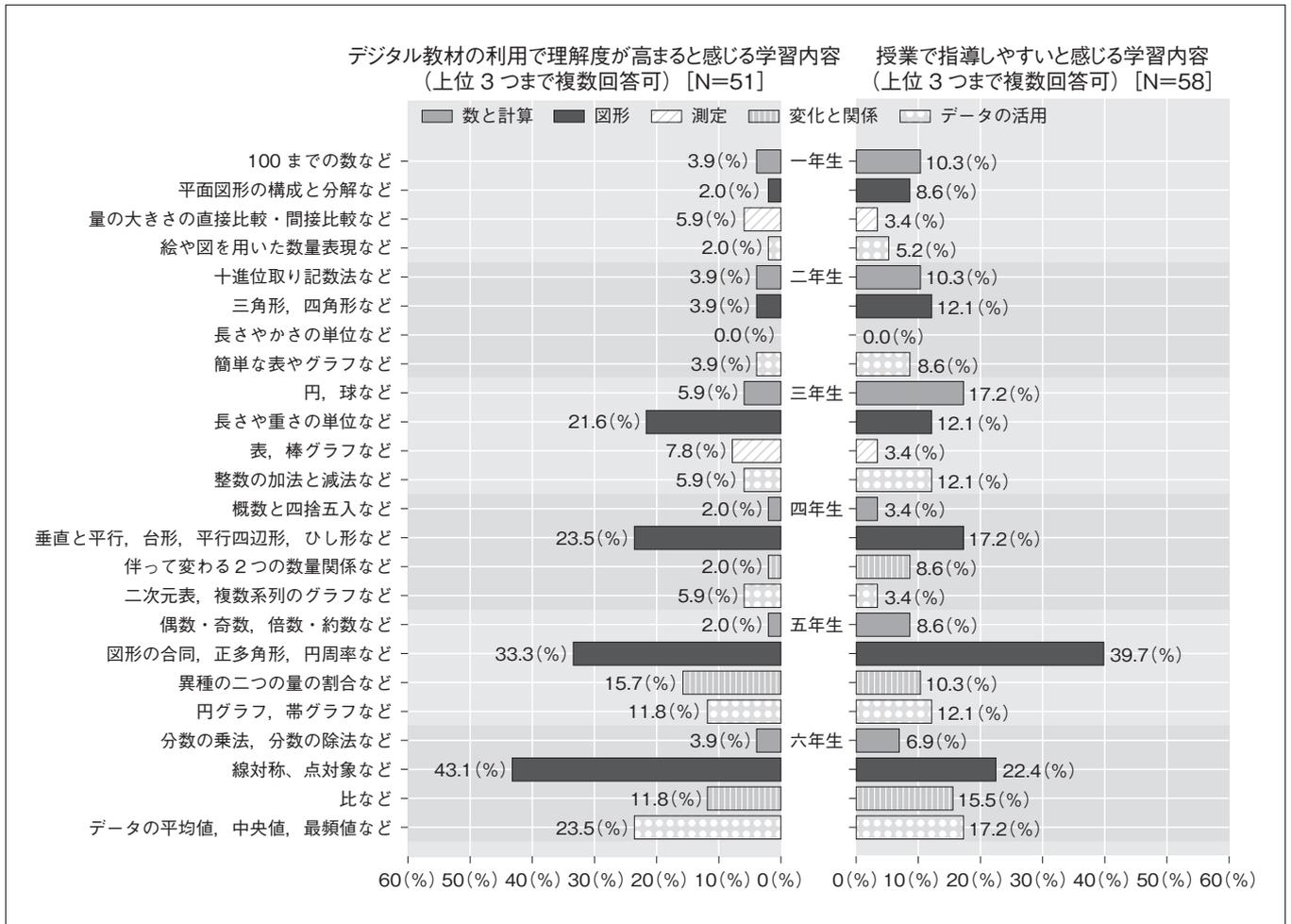
「デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容」は、上位3つまで複数回答可で、反応者数51人において、六年生の「線対称、点対称」が22人（43.1%）、五年生の「図形の合同、正多角形、円周率」が17人（33.3%）、四年生の「垂直と平行、平行四辺形、ひし形」が12人（23.5%）、六年生の「データの平均値、中央値、最頻値」が12人（23.5%）であった。

理解度が高まる理由として、「線対称、点対称」では、「図や音声や動画を使って説明しやすい」が63.6%、「適したアプリケーションが利用できる」が27.3%であった。また、「図形の合同、正多角形、円周率」では、「図や音声や動画を使って説明しやすい」が52.9%、「適したアプリケーションが利用できる」が35.3%であった。

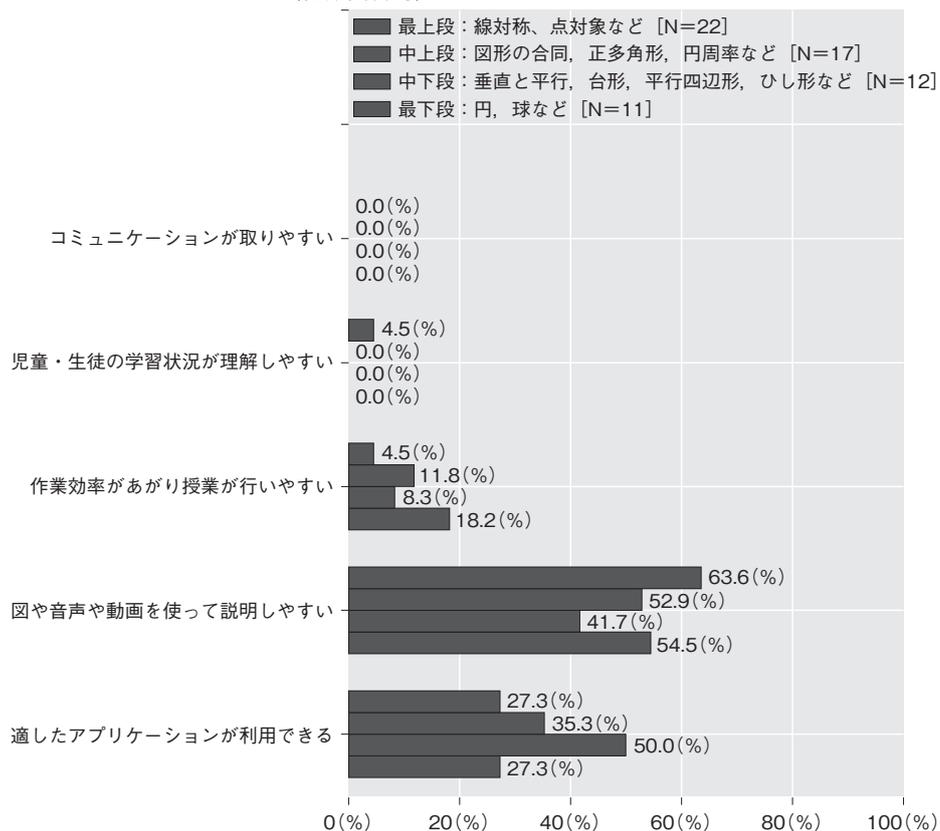
「授業で指導がしやすいこと」と「デジタル教材の利用で理解度が高まること」に関連が見込まれる小学校算数の学習内容として、六年生の「線対称、点対称」、五年生の「図形の合同、正多角形、円周率」、三年生の「円、球」がみられた。

Q デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(小学校算数)

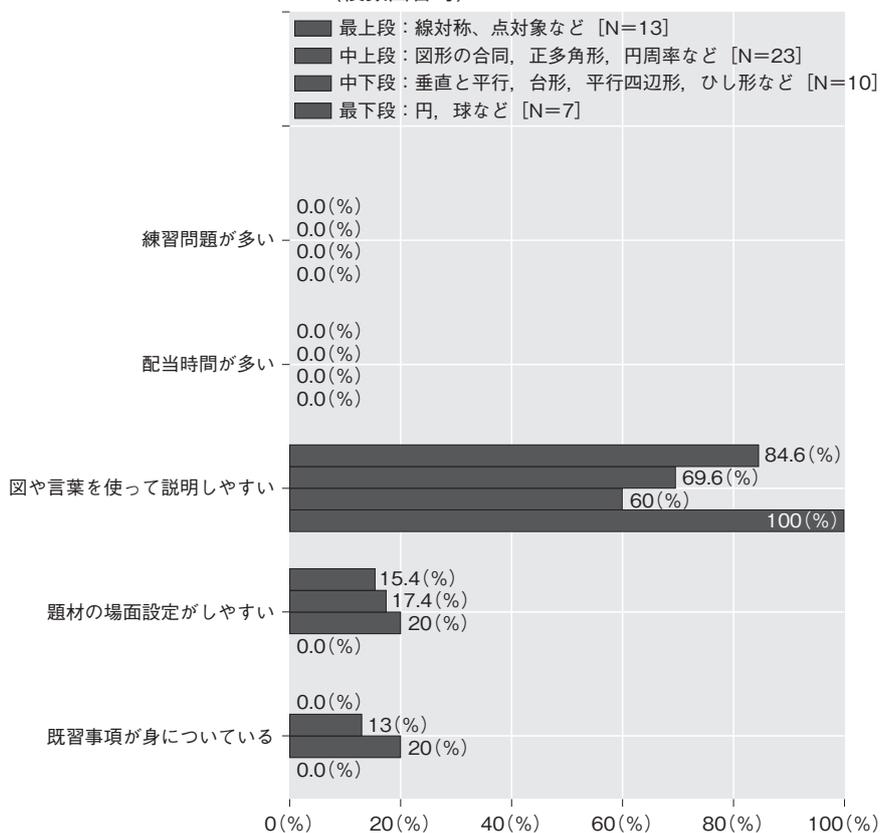
Q 授業で指導しやすいと感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(小学校算数)



デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容に対する理由
(複数回答可)



授業で指導しやすいと感じる学習内容に対する理由
(複数回答可)



DATA② デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容と指導のしにくさとの関連について (小学校算数)

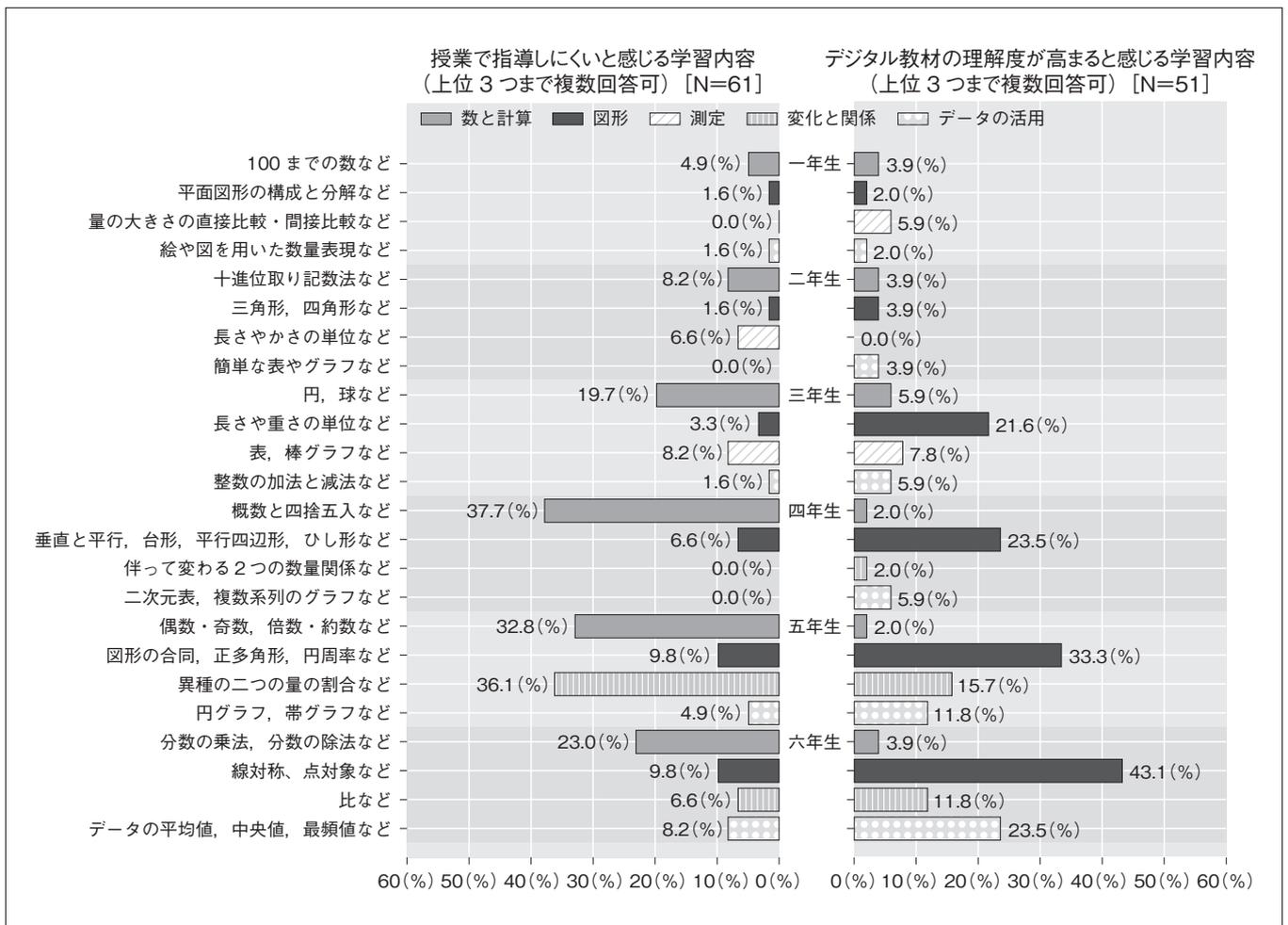
「デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容」は、六年生の「線対称，点対称」，五年生の「図形の合同，正多角形，円周率」，四年生の「垂直と平行，平行四辺形，ひし形」，六年生の「データの平均値，中央値，最頻値」であった。

理解度が高まる理由として、「垂直と平行，平行四辺形，ひし形」では、「適したアプリケーションが利用できる」が50.0%，「図や音声や動画を使って説明しやすい」が41.7%であった。また、「データの平均値，中央値，最頻値」では、「作業効率が上がり授業を行いやすい」が41.7%，「適したアプリケーションが利用できる」が41.7%であった。

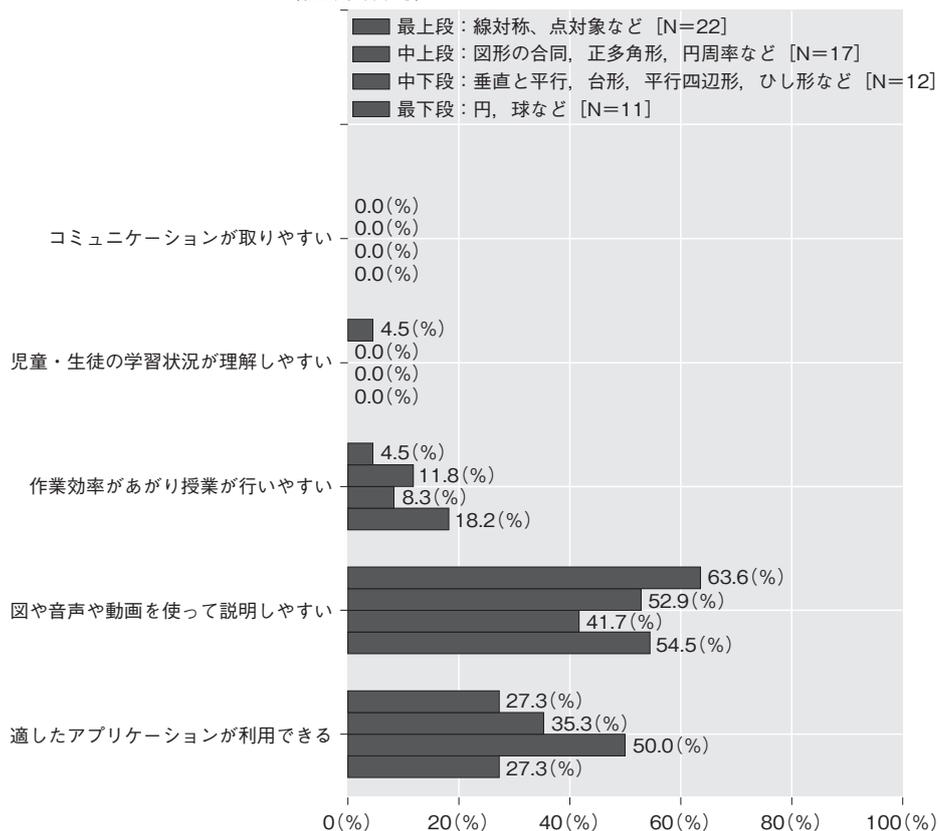
「授業で指導がしにくいこと」と「デジタル教材の利用で理解度が高まること」に関連が見込まれる小学校算数の学習内容として，統計的に有意なものはみられなかった。

Q デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(小学校算数)

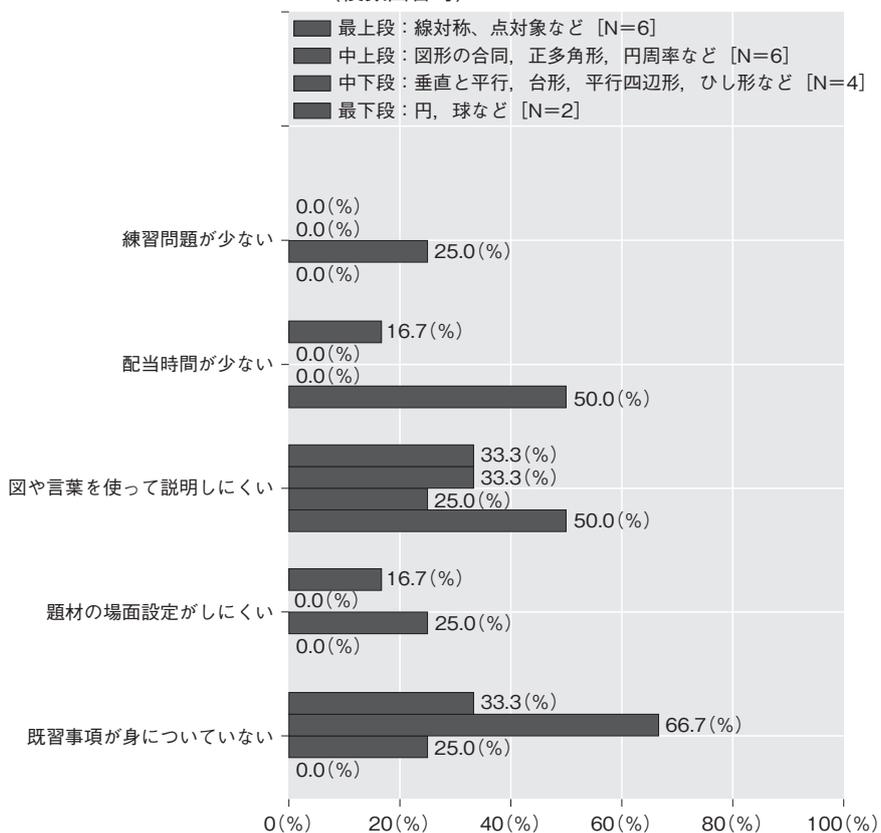
Q デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(小学校算数)



デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容に対する理由
(複数回答可)



授業で指導しにくいと感じる学習内容に対する理由
(複数回答可)



DATA③ デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容と指導のしやすさとの関連について (中学校数学)

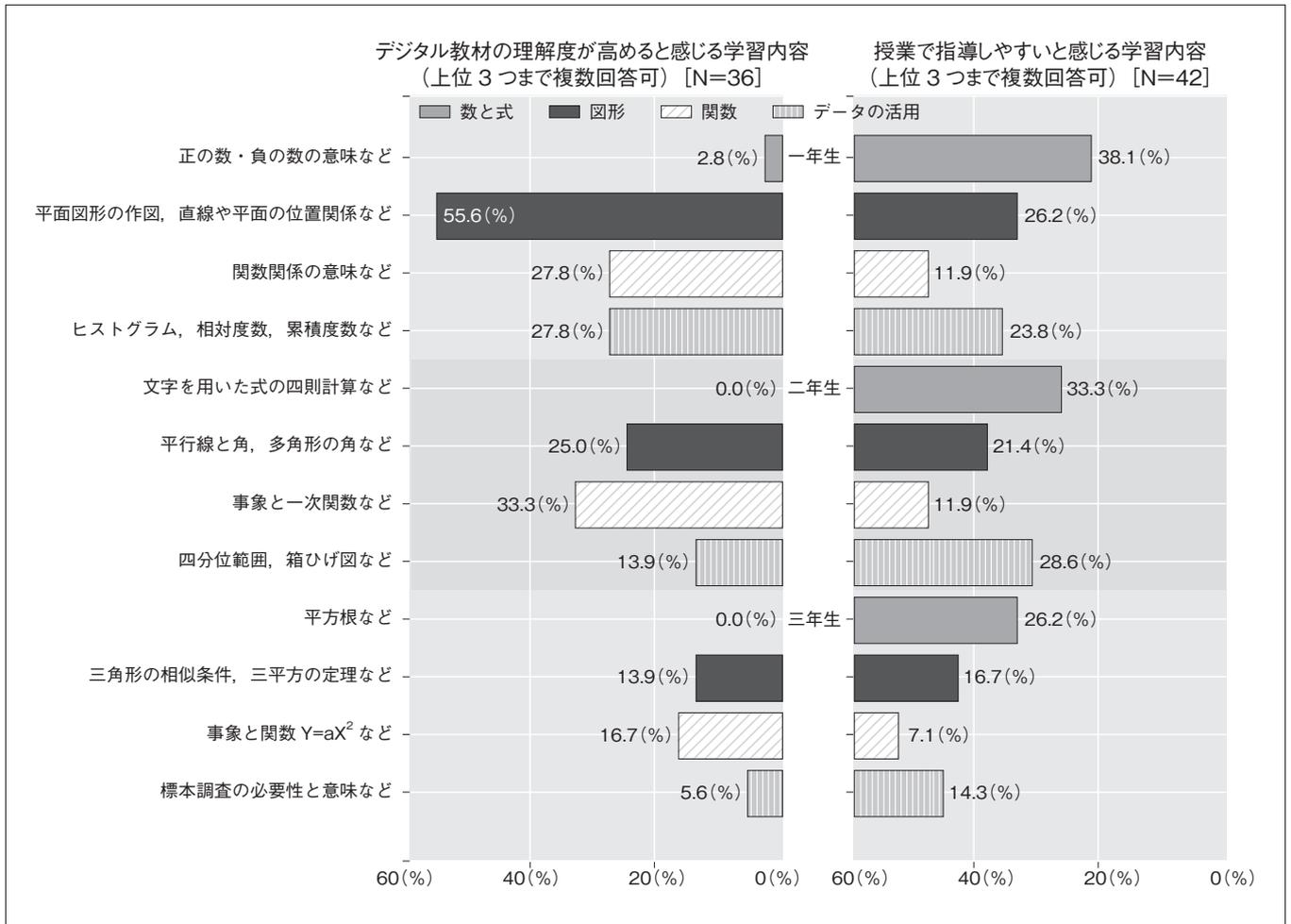
「デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容」は、上位3つまで複数回答可で、反応者数36人において、一年生の「平面図形の作図，直線や平面の位置関係」が20人（55.6%），二年生の「事象と一次関数」が12人（33.3%），一年生の「関数関係の意味」が10人（27.8%），一年生の「ヒストグラム，相対度数，累積度数」が10人（27.8%）であった。

理解度が高まる理由として、「平面図形の作図，直線や平面の位置関係」では、「図や音声や動画を使って説明しやすい」が65.0%、「適したアプリケーションが利用できる」が35.0%であった。また、「事象と一次関数」では、「適したアプリケーションが利用できる」が50.0%、「図や音声や動画を使って説明しやすい」が33.3%であった。

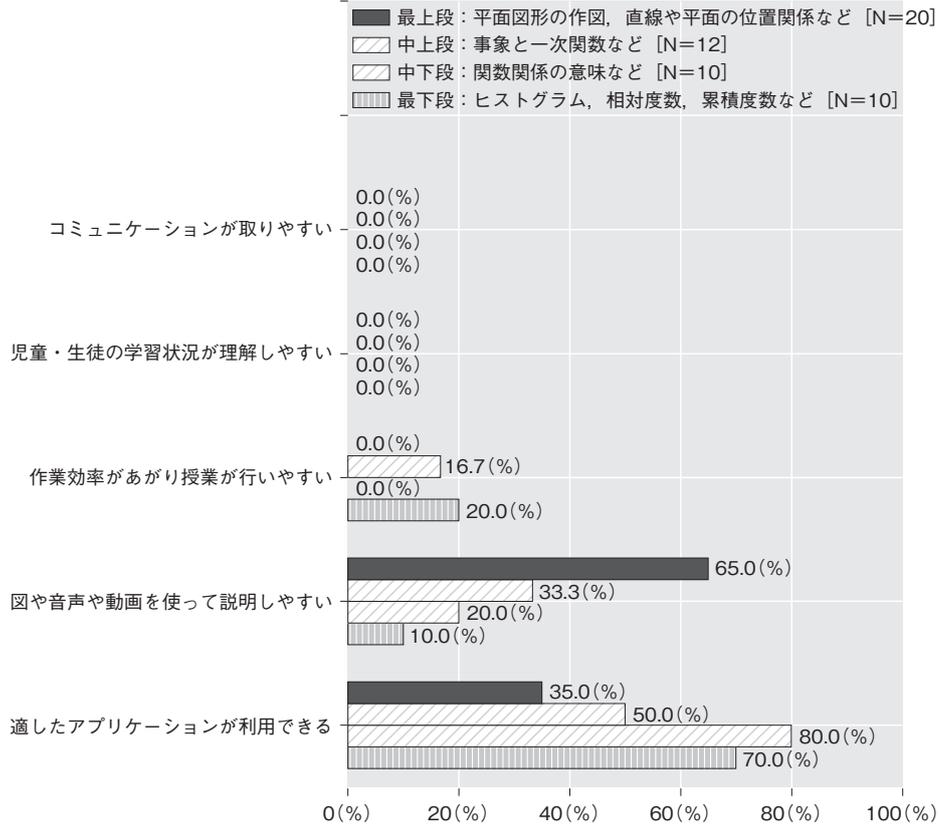
「授業で指導がしやすいこと」と「デジタル教材の利用で理解度が高まること」に関連が見込まれる学習内容として、一年生の「平面図形の作図，直線や平面の位置関係」，一年生の「ヒストグラム，相対度数，累積度数」，二年生の「平行線と角，多角形の角」，二年生の「四分位範囲，箱ひげ図」がみられた。

Q デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(中学校数学)

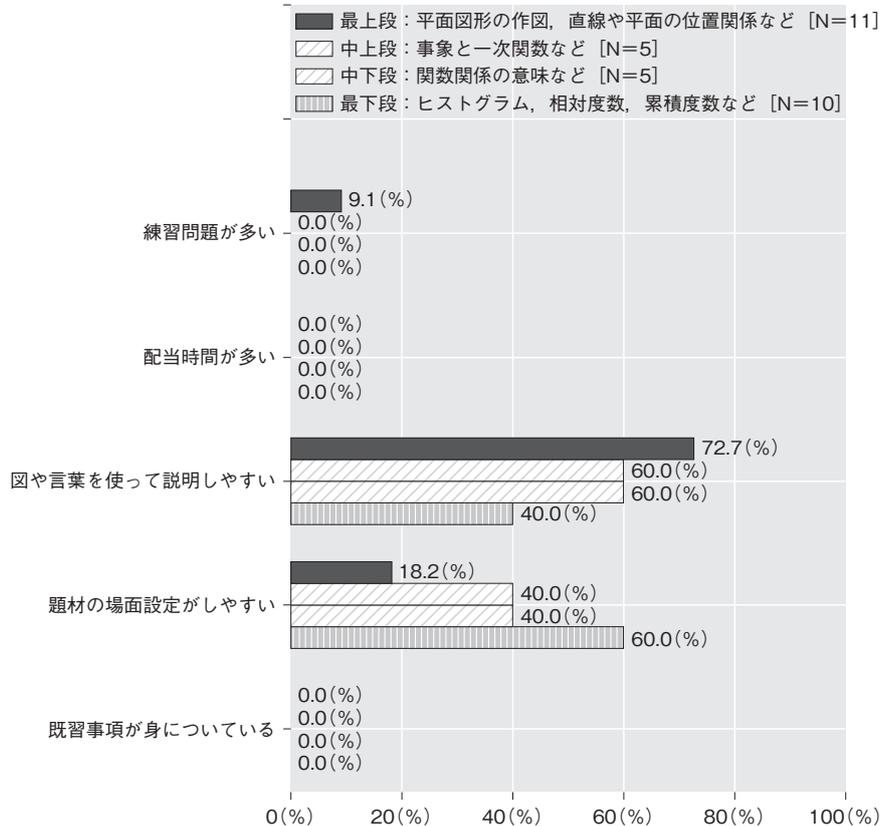
Q 授業で指導しやすいと感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(中学校数学)



デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容に対する理由



授業で指導しやすいと感じる学習内容



DATA④ デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容と指導のしにくさとの関連について(中学校数学)

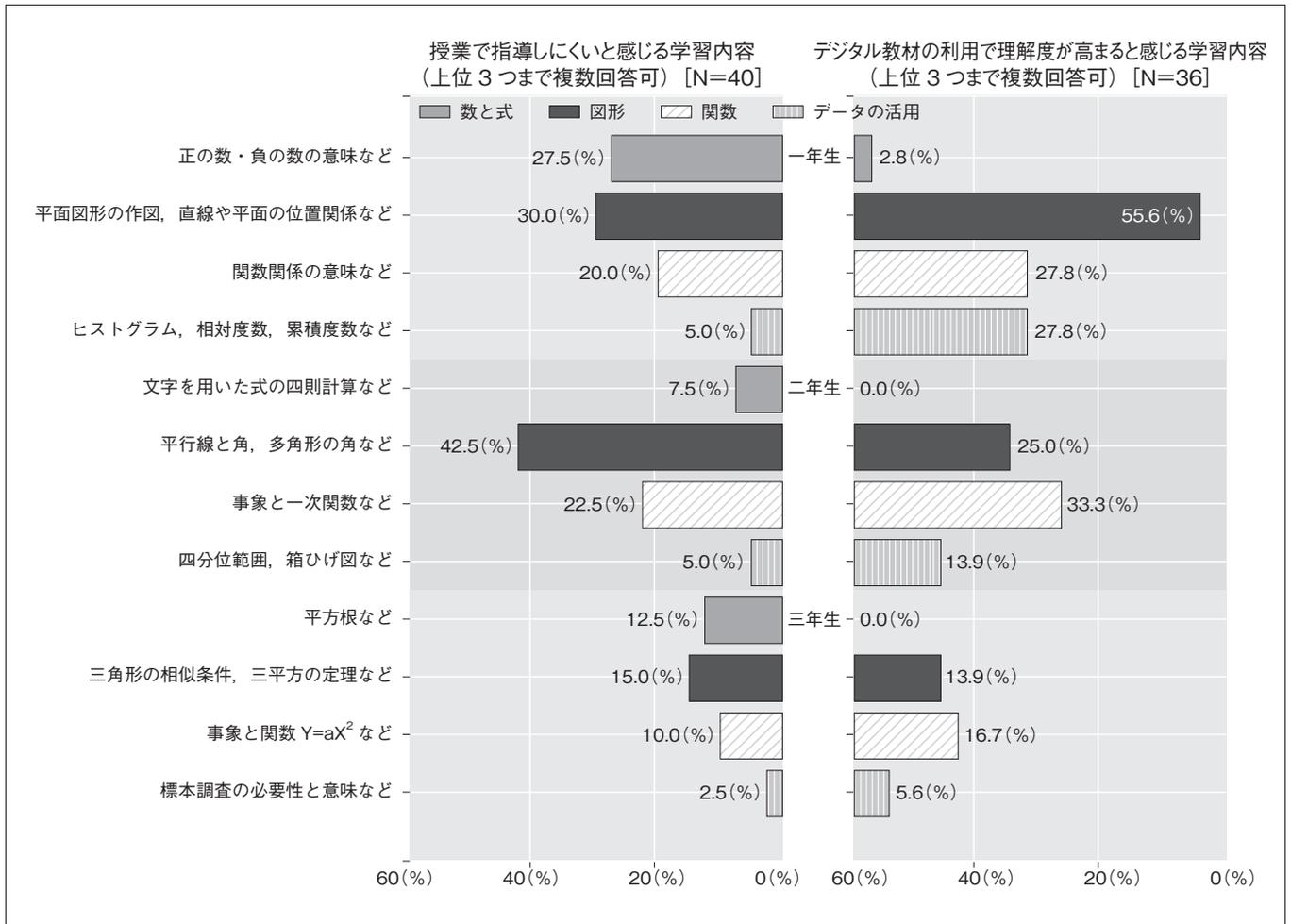
「デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容」は、一年生の「平面図形の作図，直線や平面の位置関係」，二年生の「事象と一次関数」，一年生の「関数関係の意味」，一年生の「ヒストグラム，相対度数，累積度数」であった。

理解度が高まる理由として，「関数関係の意味」では，「適したアプリケーションが利用できる」が80.0%，「図や音声や動画を使って説明しやすい」が20.0%であった。また，「ヒストグラム，相対度数，累積度数」では，「適したアプリケーションが利用できる」が70.0%，「作業効率が上がり授業を行いやすい」が20.0%であった。

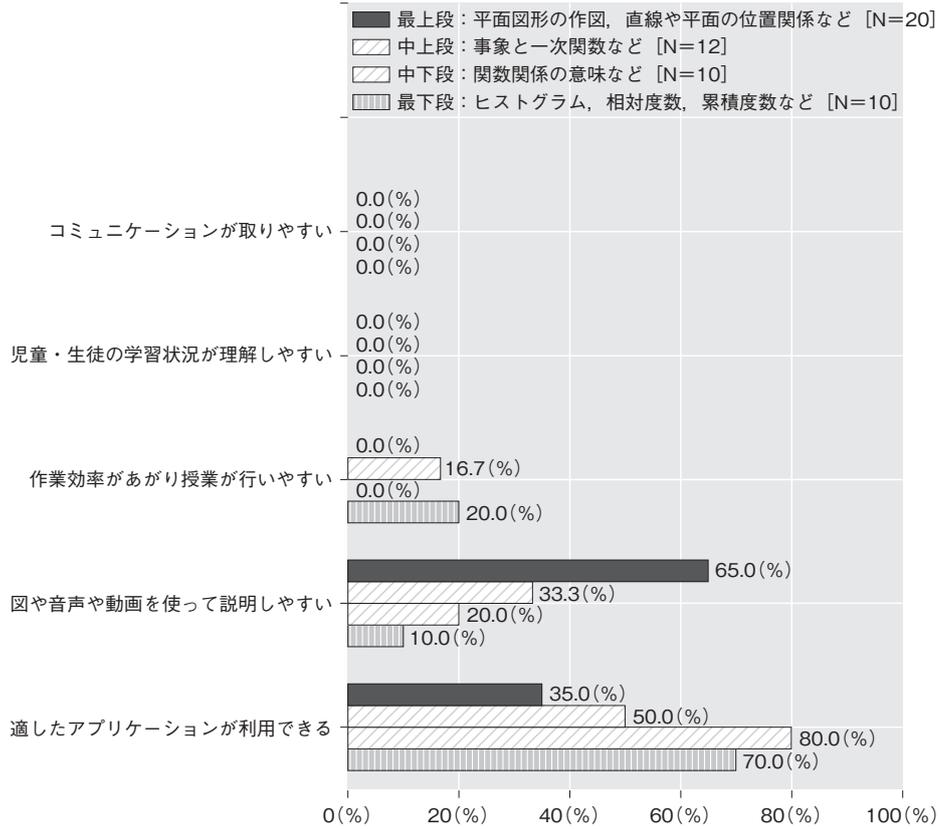
「授業で指導がしにくいこと」と「デジタル教材の利用で理解度が高まること」に関連が見込まれる学習内容として，一年生の「平面図形の作図，直線や平面の位置関係」がみられた。

Q デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(中学校数学)

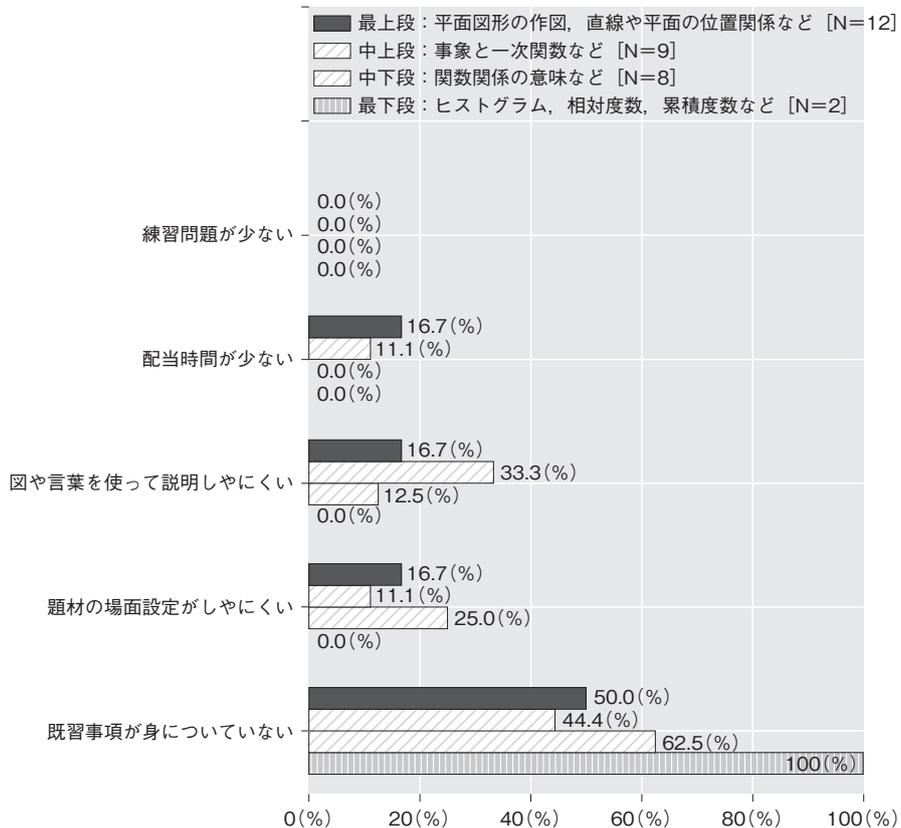
Q 授業で指導しにくいと感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(中学校数学)



デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容に対する理由



授業で指導しにくいと感じる学習内容



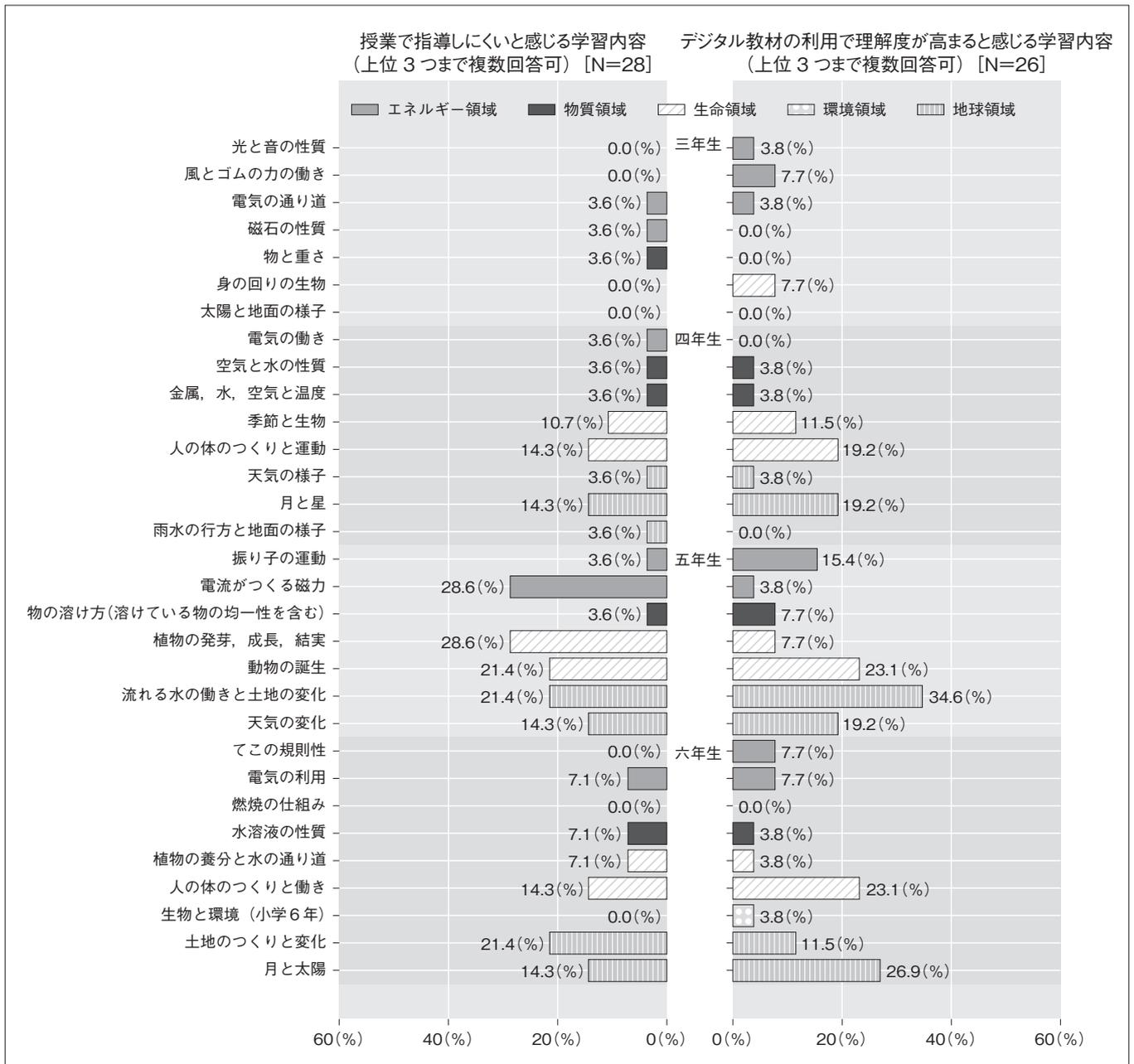
b. 理科

DATA① デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容との関連性について (小学校理科)

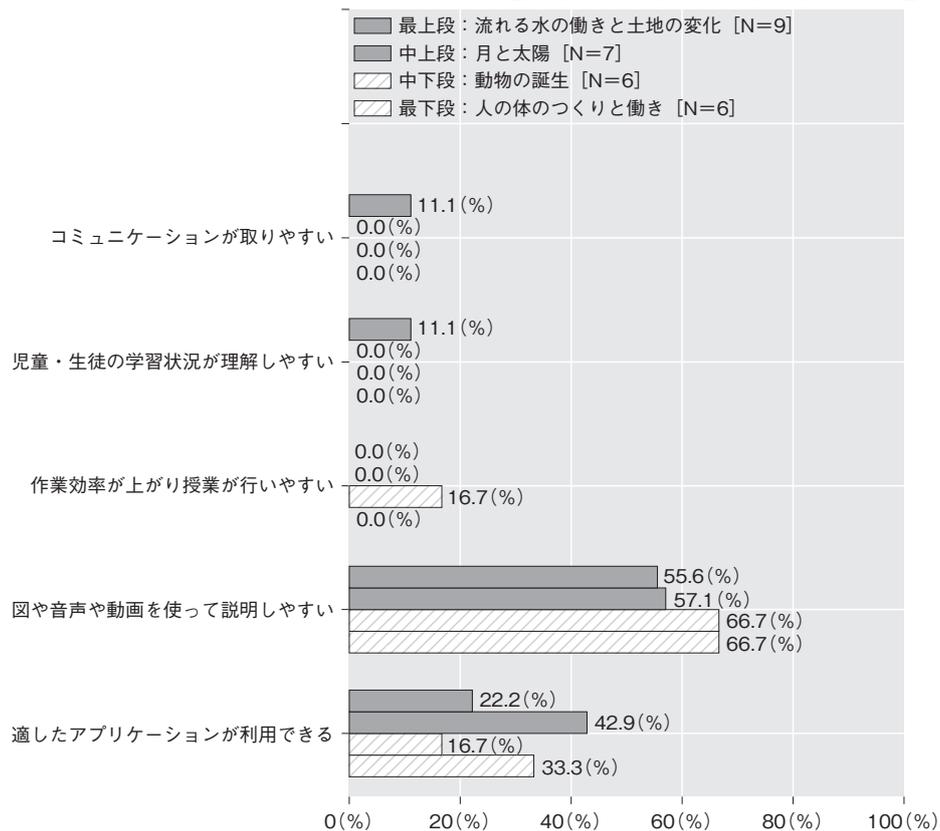
「デジタル教材の活用が有効な学習内容」は、回答者数26人に対して、上位3つまで複数回答可で、「流れる水の働きと土地の変化」が9人（34.6%）、「月と太陽」が7人（26.9%）、「動物の誕生」及び「人の体のつくりと働き」がそれぞれ6人（23.1%）であった。有効な理由として、「流れる水の働きと土地の変化」では、回答者数9人のうち5人（55.5%）が「図や音声や動画を使って説明しやすい」を選択した。「月と太陽」では、回答者数7人のうち4人（57.1%）が「図や音声や動画を使って説明しやすい」を選択した。「動物の誕生」及び「人の体のつくりと働き」では、回答者数6人のうち4人（66.7%）が「図や音声や動画を使って説明しやすい」を選択した。

「『授業での指導のしにくさ』と『デジタル教材の有効活用』に関連性が見込まれる小学校理科の学習内容」は「人の体のつくりと働き」であった。「人の体のつくりと働き」では、回答者数4人のうち2人（50.0%）が授業で指導しにくいと感じる理由として「図や言葉を使って説明しにくい」を選択し、残り2人が「配当時間が少ない」を選択した。

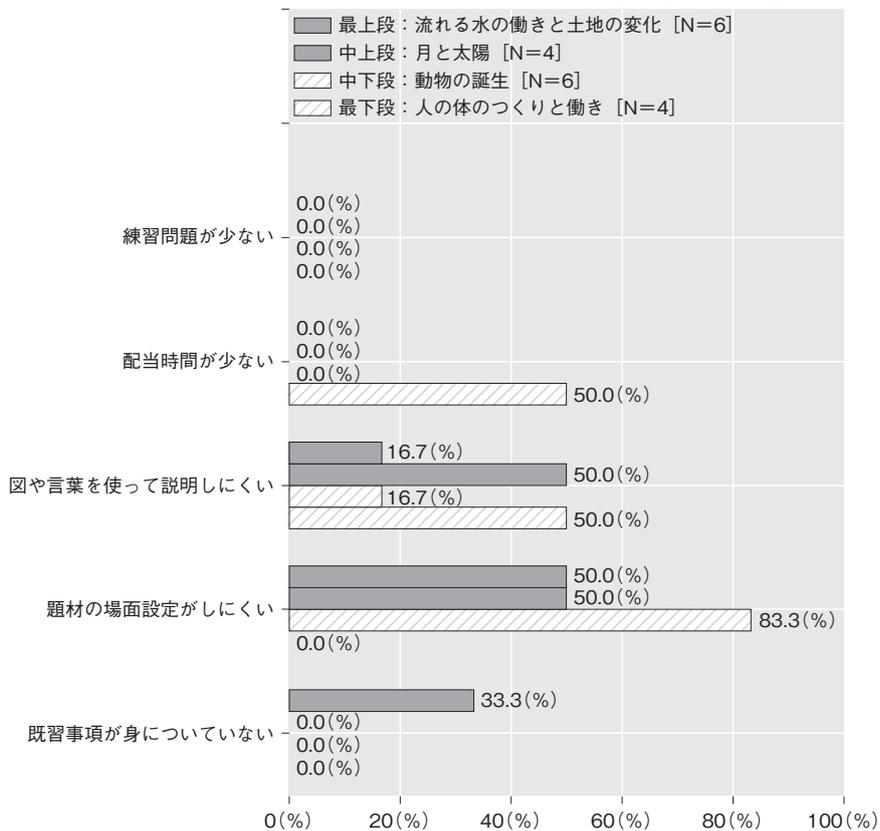
Q デジタル教材を利用すると理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(小学校理科)



デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容に対する理由



授業で指導しにくいと感じる学習内容に対する理由

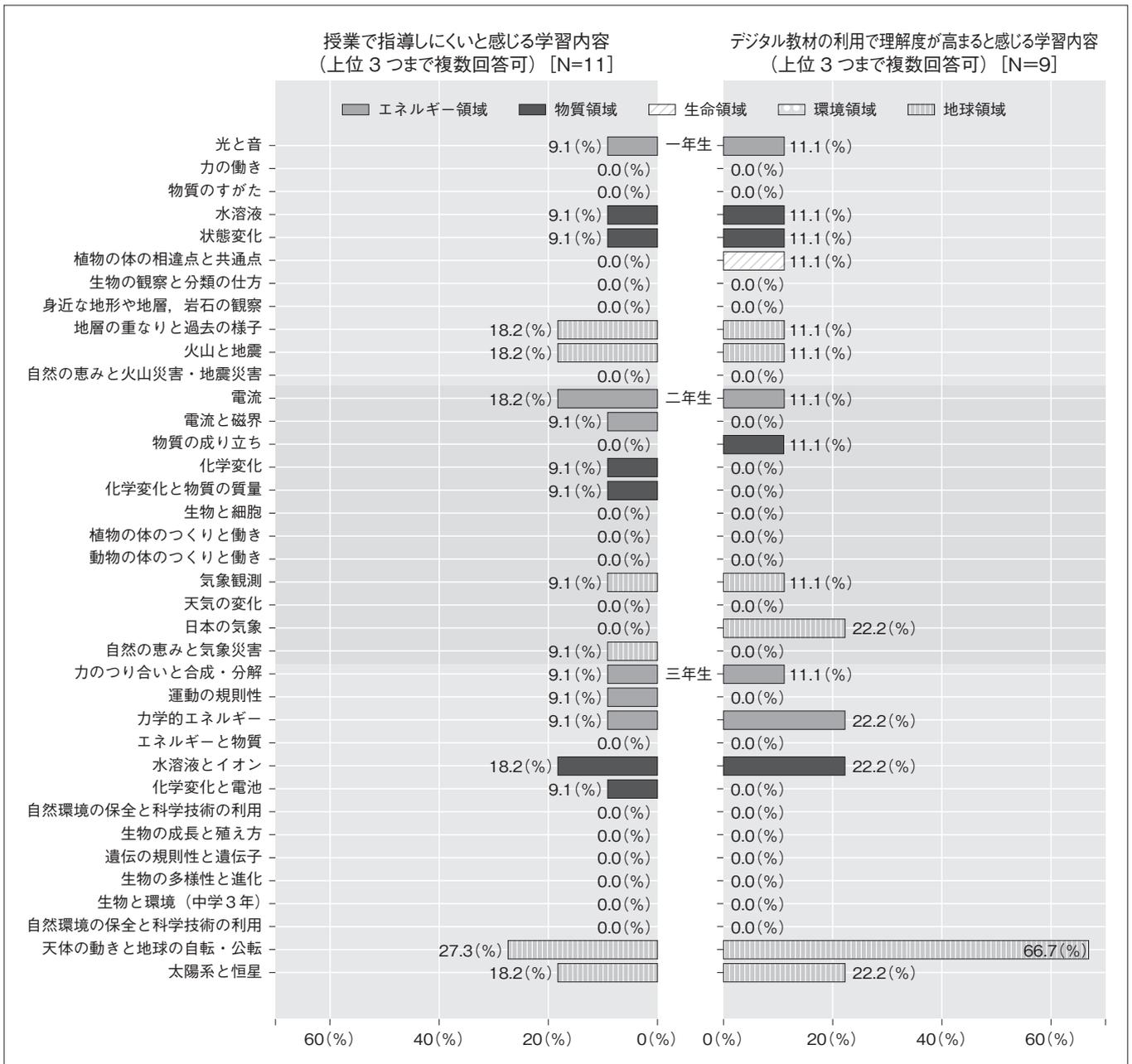


DATA② デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容との関連性について
(中学校理科)

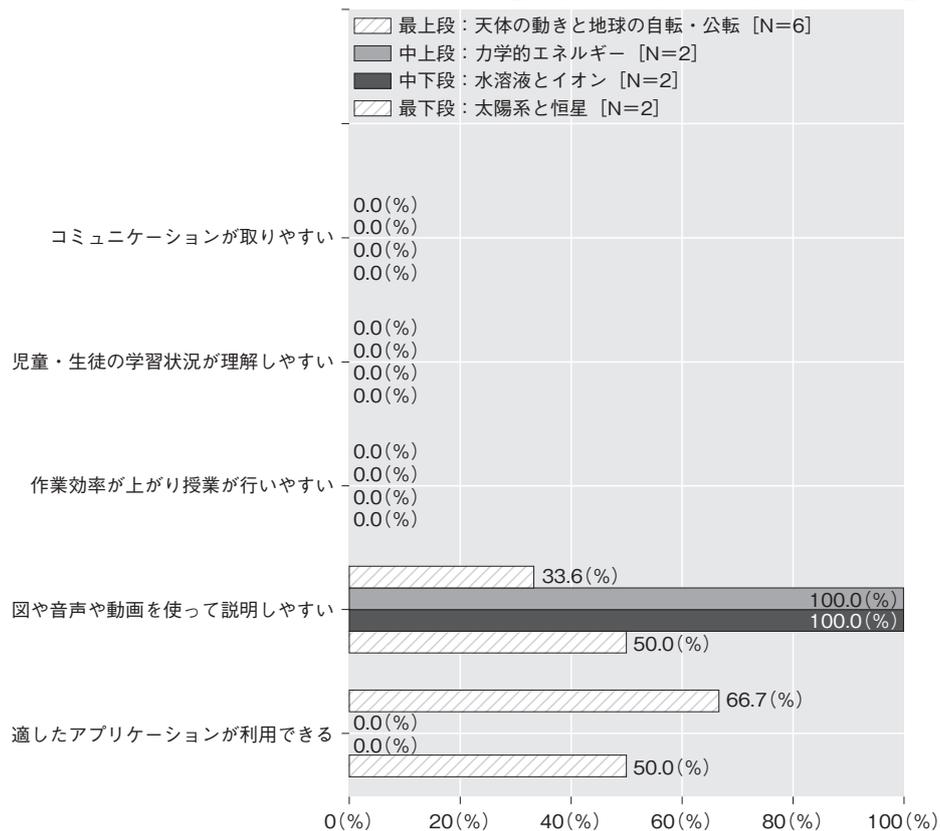
「デジタル教材の活用が有効な学習内容」は、回答者数9人に対して、上位3つまで複数回答可で、「天体の動きと地球の自転・公転」が6人(66.7%)であった。有効な理由として、回答者数6人のうち4人(66.7%)が「適したアプリケーションが適用できる」を選択し、残り2人(33.3%)が「図や音声や動画を使って説明しやすい」を選択した。

「『授業での指導のしにくさ』と『デジタル教材の有効活用』に関連性が見込まれる中学校理科の学習内容」
として統計的に有意なものはみられなかった。

Q デジタル教材を利用すると理解度が高まると感じる学習内容とその理由を挙げてください。
(中学校理科)



デジタル教材の利用で理解度が高まると感じる学習内容に対する理由



授業で指導しにくいと感じる学習内容に対する理由

